マラッカ海峡航路測量へ

日本と沿岸3カ国 17年ぶりに実施

マラッカ・シンガポール海峡を囲むインドネシアとマレーシア、シンガポールの沿岸3カ国と日本が来年、同海峡の航路測量を始めることが分かった。日本は財団法人マラッカ海峡協議会などを通じて沿岸国を支援する。測量は沿岸国と国際協力機構（JICA）が1996年～98年に実施して以来、約17年ぶり。海底の地形が変わっている可能性もあり、対応が求められていた。（道下健弘）

関係者によると、測量は2段階に分けて実施する。

浅瀬があり、緊急に対応が必要な5カ所については来年の早い時期に開始し、2016年にも作業を終える。同年から18年の間は、航路全体に対象を広げ、比較的水深の浅い海域を調べる。

第1段階の測量は同海峡の航行安全対策を支援するマラッカ海峡協議会や、日本船主協会、日本水路協会が費用の一部を負担し、技術者なども派遣する。より広い海域を調べる第2段階の測量費用は、日本が設置した日ASEAN統合基金（JAIF）から出すことを検討している。

同海峡は水深が浅く、海流の影響で海底の砂が動き、地形が変わりやすい。沈没船などもあり、測量精度も重要になる。このため今回は、測量船から海底に向けて放射状に音波を発信し、反射で海底地形を調べる「マルチビーム」方式を初めて採用する。前回測量は船の真下にしか音波を出さない「シングルビーム」方式だった。海底を線でしか捕らえられないシングルビームと異なり、マルチでは海底を「面」で把握でき、高い精度が期待できる。

同海峡は年間12万6600隻（日本財団による2012年の調査）が通るシーレーン（海上交通路）で、通航量の割に航路が狭い。タンカーなどの事故が起きれば大規模な環境汚染につながりかねず、安全・環境のためには正確な海図が不可欠だ。日本は伝統的に海峡の利用国としての比重が高く、1969年～75年の第1回航路測量以降、標識の設置や維持管理などを行ってきた。

アグン前調整相も党首に

ゴルカル党二重化 反主流派が執行部決定

ゴルカル党の反主流派は8日、北ジャカルタ・アンチョールで開かれた党大会で、アグン・ラクソノ副党首（前福祉調整相）を新党首に選んだ。主流派のバクリー新党首陣営とともに、党内に二つの党首・執行部が併存している状態だ。

アグン新党首は選出後の演説で「この党大会はゴルカル党が野党プラボウォ派から外れることを企図したもの」とジョコウィ政権への支持を表明。与野党の争点になっている地方首長選の直接選挙に賛成し、野党・直接選廃止の主流派と正反対の立場を鮮明にした。

アグン氏は党大会には電話による投票を加えれば500支部が参加したと説明。地方支部の多くは両派の党大会に出席しており、今後の状況を見守る方向だ。

両派は同日、法務人権省に新執行部の登録を申請した。ヤソナ法務人権相（闘争民主党）は両派の申請をともに受け取ったとし、調査チームを立ち上げる考えを示した。アグン新党首は「弁護士を100人用意する」と法的に争う構えを示した。

カラ副大統領（元ゴルカル党党首）は「民主的な党大会を支持する」とアグン氏を支持。反主流派にはカラ氏を最高顧問に推す声があり、カラ氏は「友人同士の会合」としてアグン新党首と会う考えを示した。

党首選に当選したアグン前福祉調整相（中央）とプリヨ・ブディ・サントソ前国会副議長（左）＝北ジャカルタ・アンチョール

【プロフィル】アグン・ラクソノ 1949年中部ジャワ州スマラン市生まれ、65歳、イスラム。学生運動、民放テレビ局社長から、政界入り。98～99年、スハルト、ハビビ両政権で青年スポーツ国務相、04～09年国会議長、09～14年福祉調整相。

ルピア6年ぶり安値

日米中の統計受け

ブルームバーグによると、ルピアの対ドルレートは8日、2008年の金融危機時以来の安値を付けた。日米中の統計発表を受けルピアを含む新興国通貨が売られ、ドルが買われやすくなっている。

ブルームバーグによると8日の終値は1ドルあたり1万2389ルピア。中銀発表の対ドルの銀行間取引参照レートJISDORも56ルピア安の1万2352ルピアとなり、今年最安値を更新した。

先週発表された米国の雇用統計が市場予想を上回ったことを受け、米国の利上げ時期が早まるとの観測が出ており、新興国通貨が売られてドルが買われる展開になっている。

日本では8日、内閣府が7～9月期の国内総生産（GDP）を1・6％減から1・9％減に下方修正。中国の11月の輸入も前年同期比6・7％減となり、インドネシアの輸出に悪影響を与えるとの見方が広がった。年末に向けたドル決済の増加もドル需要を増やしている。

11月末の外貨準備高は前月末から8億3千万ドル減少し、1111億4千万ドルになっており中銀がルピア急落を防ぐために為替介入しているとみられる。外貨準備高は輸入の6・6カ月分あり、一般的に健全とされる3カ月分を大きく上回っている。中銀広報は「経済成長を維持するのに十分な水準」と話した。

補助金燃料の変動制検討

ジョコウィ政権 年内にも結論

スディルマン・エネルギー鉱物資源相は7日、エネルギー会合で、政府は補助金燃料の価格を変動制とする新政策を検討していると明らかにした。正副大統領が遅くとも年内に何らかの結論を出し、実施の場合には国会に報告する。

新政策案は、例えば対象となるレギュラーガソリン「プレミウム」の補助金拠出額を1リットル当たり千ルピアに固定し、価格自体は市場に合わせた変動制にするもの。現行策では価格を同8500ルピアの定額とし、市場価格との差額を政府が補助金で補っている。

ジョコウィ政権は、水力発電ダム数十カ所新設のために2015年補正予算で新たに17兆ルピア（約1650億円）を確保したい考え。このため燃料補助金を縮小転用する案で、国会から承認を得たいとしている。

国会エネルギー委員会のユダ副委員長は先週、変動制案について「法的に認められる根拠がない」と否定的姿勢をみせている。補助金燃料価格が世界の原油価格とともに毎日変わることに伴う国民の混乱を懸念し、政府はまず憲法裁判所に判断を仰ぐべきだとしている。

中銀のアグス総裁は、変動制が導入されれば、予算で定められた燃料補助金の歳出拡大はなくなり、財政管理が容易になると賛意を示している。

変動制案はユドヨノ前政権のハティブ財相（当時）などが提言してきたが、具体的な検討には至っていない。

ユドヨノ氏と会談

ジョコウィ大統領

ジョコウィ大統領は8日、中央ジャカルタの大統領宮殿（イスタナ）でユドヨノ前大統領と会談した。10月20日に就任して以来、ユドヨノ氏と2者会談を行うのは初めて。

約30分の会談でユドヨノ氏は、自身が議長を務めるグローバル・グリーン成長研究所（GGGI＝本部・韓国ソウル）が来年7月、バリで開催するサミットへジョコウィ大統領を招待した。GGGIは2010年、環境に配慮しながら新興国の持続的発展を目指す研究を目的とし、韓国主導で設立した国際機関。ユドヨノ氏は11月にGGGI新議長に就任した。

同日、ユドヨノ氏は副大統領官邸でユスフ・カラ副大統領と会談。与野党の両連合間で意見が対立している地方首長選の間接選挙をめぐり協議し、ユドヨノ氏が率いる民主党は与党連合とともに直接選挙を支持するとの方針を示した。

（3面に関連）

テロ対策委 イスラム国に514人

一家全員で渡航も

国家テロ対策委員会（BNPT）のサウド・ウスマン・ナスティオン委員長は、イラクやシリアで勢力を拡大する「イスラム国」にインドネシア人514人が参加していると明らかにした。英字紙ジャカルタポストがこのほど報じた。

多くがイスラム国が台頭する以前に、周辺国に滞在していた学生や出稼ぎ労働者とみられる。一方、バンテン州タンゲランの家族が住宅など資産を売却し、一家全員でシリアに渡ったことも確認されており、インドネシア国内での勧誘活動に警戒を強めている。

近隣諸国からの渡航者と比べた場合、フィリピン200人、オーストラリア60人、マレーシア40人で、インドネシアは突出している。ナスティオン委員長は「世界最大のムスリム人口を抱える国であり、勧誘活動の中心地であり続ける」と指摘し、過激思想の拡散防止に取り組む必要を訴えた。

イスラム団体ナフダトゥール・ウラマ（NU）との会合で明らかにした。

エスエムカ、生産本格化へ

中国自動車メーカーと提携

ジョコ・ウィドド（通称ジョコウィ）大統領が中部ジャワ州ソロ市長時代に公用車に採用すると述べ、注目を集めた国産車「エスエムカ」が来年から生産事業を本格化する。地元紙が報じた。

エスエムカを製造するソロ・マヌファクトゥル・クレアシ社は今月初旬に中国の自動車メーカー・北京汽車やソロのムハマディア大学と提携を結び、生産台数を増加させることを明らかにした。

同社広報は提携が「月間500台の規模を全て現地で調達して生産するため」と説明。現時点では、北京汽車が一部部品を供給しているが、将来的に全て現地調達にすることを目標にした。

エスエムカは11年にソロの職業訓練高校（SMK）の生徒と個人経営の自動車整備・販売会社のキアット・モーター社が製造を開始。ジョコウィ氏がソロ市長時代に注目を集めた。

エスエムカ広報によると、同車は13年以降、月間10台のペースで生産。SUV（スポーツ多目的車）を1億4千万ルピア（約137万円）、ピックアップを6500万ルピア（約63万ルピア）で販売している。

2012年8月、排ガス試験に合格した国産車「エスエムカ」の前で撮影に応じるジョコウィ氏（当時・ソロ市長）＝アンタラ通信

自由席

映画人のいる映画祭

12月恒例のインドネシア映画祭。半世紀の歴史を持つ由緒あるイベントだが、大統領が出席したのは今回が初めてという。同時に世代を越えた著名映画人がこれだけ集結したのも初めてだろう。ジョコウィ氏の下で、映画界にも新風が吹き始めたとみるのも早計ではなさそうだ。

この映画祭は2004年、12年ぶりに再開し、長年低迷していた国産映画の復活を告げたが、政府主催の映画祭の運営方法をめぐり、映画人と政府の間で対立が深刻化。06年の作品賞の是非をめぐり、他部門の受賞者約30人がトロフィーを返還する騒ぎになった。以来、この「改革派」は映画祭をボイコット。不透明な審査員の選出方法、映画ファン不在の審査、受賞者発表に終始するイベントなどを問題視、改革案を提示してきたが、運営は旧態依然だった。

改革派の一部は大統領選ではジョコウィ氏の応援団になり、選挙戦終盤では若年層の有権者にアピールするツイッターのハッシュタグを考案した。

国産映画振興への期待を寄せられたジョコウィ氏。映画祭では、この1年間で自身が見た国産映画を列挙。「もっと見ているが、覚えているもの」と率直に語り、映画人の拍手喝采を浴びた。大統領直轄の創造経済庁を新設し、映画振興への真剣さを示すと明言。「1年たっても政府の支援が不十分だったら、私や大臣に言いつけてください」。「有言実行」に期待したい。

（蔵島克彦）

Rp.13,500

引越のことなら何なりとご相談ください
日本通運 NIPPON EXPRESS
引越日本語ダイヤル：(021) 4683-4553
担当：塚本・橋本・沖本・濱田

みなみ十字・第45号（2013年度）

ハプニングDAY！

中学1年2組 小林 由佳

思いもしていなかったことが起こった。左足首の捻挫をしてしまいました。

それは、8月3日（土）富山祭りへ向かっている途中、横断歩道の白線を一本飛ばしで飛んでいたら、横断歩道と歩道のわずかな段差に気をとられ、左足の着地に失敗してしまったからです。足首と土ふまずの2カ所を同時にひねってしまったので、とても痛かったです。その時、後ろで母も足をひねっていたそうです。

その時、とても痛い足を引きずりながらなんとか会場につきました。迫力満点のよさこいのステージをなんとか見て帰ろうとした時、ゴミを捨てに行った弟がなかなか戻ってこなくなり迷子になってしまいました。しかし、私はとても足が痛かったので、母と妹と広島焼きを買って帰りました。家に着いたら、弟はおじいちゃんとすれ違いで帰って来ました。ハプニングのあった一日でした。

その次の週の月曜日から接骨院に通い始めました。マンガがとてもたくさんあり、通うのが楽しくなりました。

もう来年は、ハプニングDAYがないように、足元にしっかりと注意して過ごしたいです。

あらま alamak! あらま

▼ロンドンでもテンペを

英ロンドンのバーモンジー通りでインドネシア料理を提供するレストラン「ソーダ・コダ・カフェ」が7日オープンした。共同経営者のダダン・プラスティヨ・ジャトミコさんは「英国留学中のインドネシア人は約1600人。その約6割がロンドンに住んでいる」と述べ、学生には50％値引きするという。ベトナム系英国人と経営し、インドネシア人2人が調理を担当。インドネシアからの輸入食材も販売するという。

（コンパスコム）

▼7車両を追加

国鉄（KAI）は8日、クリスマス・正月シーズンの鉄道チケットが完売に近づいていることを受け、7車両を追加することを発表した。追加車両は、ジャカルタ発西ジャワ州チルボン、中部ジャワ州クトアルジョ、ソロ、東ジャワ州マディウン行きに使用される予定。

（ブリタジャカルタ）

▼5つ星は一つだけ

リアウ諸島州バタム島のホテルの格付けが発表され、189軒のうち5つ星ホテルは1軒のみだった。同島観光文化局のルディ局長は「ホテルは多いが高級ホテルはまだ少ない」と語った。（バタム・ポス）

▼シンガポールに善戦

U－19のサッカーインドネシア代表は8日、中央ジャカルタ・スナヤンのブンカルノ競技場でU－19シンガポール代表とテストマッチを行い、1対0で勝利した。試合は終始、インドネシア代表がボールを支配し、決定的なチャンスを何度も作った。ファクハリ・コーチは「まだまだ成長できる。ゴールを決められる選手が少ない」と課題を挙げた。

（ポスコタ）

為替

三菱東京UFJ銀T.T.B

10,000円＝981,200ルピア

（8日終値、前週末比12,200ルピア高）

1ドル＝12,030ルピア

（同、160ルピア安）

両替商調べ

10,000円＝1,020,000ルピア

1ドル＝12,325ルピア

株価

インドネシア証券取引所株価指数

＝5144.014

（8日終値、前週末比43.98ポイント▼）

The Daily Jakarta Shimbun
Menara Thamrin Suite 501
Jl. MH.Thamrin Kav. 3 Jakarta 10340
© PT. BINA KOMUNIKA ASIATAMA
License No.508/SK/MENPEN/SIUPP/1998

情報提供 230-3830 news@jkshimbun.com
購読お申し込み 230-2252
Fax 230-3831 sale@jkshimbun.com
じゃかるた新聞電子版
http://www.jakartashimbun.com/
Facebook : The Daily Jakarta Shimbun

0.4ポイント下方修正

世銀　来年のイ成長率予測

投資、貿易、融資が鈍化

経済レーダー

世界銀行は8日、インドネシアの2015年の国内総生産（GDP）成長率予想を5・6%から5・2%に0・4ポイント引き下げたと発表した。投資や貿易、融資の鈍化見通しが要因。

今年の成長率予想も7月時点の5・2%から5・1%に引き下げた。16年は5・6%と予想した。

世銀のンディアメ・ディオプ・インドネシア担当主任エコノミストは、資本財の輸入と融資の鈍化が15年の経済成長の弱さを示していると指摘。資本財輸入額は1～10月までで248億4千万ドルと前年同期比で7%以上減。中銀による今年の融資額の成長率予想は11～12%。昨年（21・4%）の半分近くで2010年以来の低水準となっている。ディオプ氏は「成長率の大幅回復には投資の力強い改善が必要。インドネシアにその兆候はみられない」と話した。

補助金付き燃料値上げ（11月）によるGDPへの短期影響は限定的と指摘。インフラや社会保障への予算振り分けが燃料値上げの影響を相殺するとした。

またインドネシア経済の課題として、税収増や保健分野の強化を挙げた。

世銀のロドリゴ・チャベス・インドネシア代表は「個人消費が国内需要と成長を支え続ける」と依然として成長基盤であるとの認識を示した。投資環境の改善が、高い成長率の回復に重要だとしている。

今年第3四半期のGDP成長率は5・01%と約5年ぶりの低水準だった。

配分量を超過見込み

補助金燃料、今年も

国営石油ガスのプルタミナはこのほど、2014年における補助金付き燃料の消費量が、配分量4600万キロリットルを130万キロリットル超過する見通しを明らかにした。

下半期に入った時点で超過する見通しが分かり、プルタミナは8月末、給油所への補助金燃料の供給を一部制限した経緯がある。過去5年は毎年消費量が増えており、予算関連で政府・国会が策定する配分量を超過している。

国営企業に関する法規では、利益重視を定めた条項があり、プルタミナは補助金燃料の供給事業では損失を可能な限り縮小したいとしている。

トランスコスモス提供 24時間対応で事故受付

損保ジャパン顧客に

ITアウトソーシング大手のトランスコスモス（本社・東京都渋谷区、奥田昌孝社長）はこのほど、損保ジャパン日本興亜インドネシアに24時間365日対応の自動車事故受付コンタクトセンター業務の提供を始めたと発表した。

同センターではジャカルタを拠点に、同社の自動車保険に加入している顧客に対し、事故発生時の事故報告受付や、事故に伴うレッカー車の手配サービスのほか、保険請求手続きの案内などをする。

専用電話番号を用意しており、24時間365日、インドネシア語で対応。事故の受付では、損保ジャパン日本興亜インドネシアの提携工場と連携し、円滑に初動対処する。今後はジャカルタなど首都圏内で故障した場合の緊急駆け付けサービスも提供する予定。

若手ライダーも照準

ヤマハ　新型スクーター「Mio 125」

ヤマハは8日、12月から125CCの新型スクーター「Mio（ミオ）125」の発売を開始したと発表した。小型化したエンジンを搭載したことで、女性でも運転しやすい構造にしたのが特徴。若年層のライダーにPRする。

新型スクーターは「新しい！元気が良い！Mio」が開発コンセプト。走りの楽しさと燃費・環境性能の両立を実現化した次世代小型エンジン「BLUE CORE」を搭載した。

現行の「Mio J」の115CCから排気量をアップさせ、同等の燃費性能を保った。今年8月にベトナムで導入した女性向けスクーターをベースに加速性能も高めた。ターゲットである若年層のニーズに応える。

今月に発売された新型スクーター「Mio 125」

車両重量は92キロで現行モデルと同じ程度の軽量ボディに仕上げた。コミューターとしての利便性も考え、収納性向上などの特長も備えている。

ヤマハ・インドネシア・モーター・マニュファクチャリングが製造・販売。ジャカルタでの店頭小売価格は1398万ルピア。年86万台の販売を目指す。

林 哲久の 為替経済 Weekly

ドル高でダブルの逆風

中銀の利上げは不必要

先月来、世界の金融市場は、激しい動きを示している。その背景はまず、米国がリーマンショック以来継続してきた量的緩和政策を終了し、市場への資金供給を停止した。その翌日に、日銀が追加金融緩和策を発表し、米国との金融政策の方向性の違いを鮮明にし、欧州中銀もその翌週、追加金融緩和の用意があることを発表している。

こうした日欧の金融緩和策は、国内でのデフレ懸念を払拭することを一義的に狙ったものだが、その一方で、米国の金融緩和終了に伴う資金流出によって、新興国経済に出る悪影響を緩和するための、先進国の政策協調との見方もできる。

その結果、為替市場ではドル高円安、ドル高ユーロ安が顕著に進行する一方、インドネシアを中心とする新興国通貨へのドル高の動きは、限定的なものになっている。

しかし、ドル高の動きは商品市況を冷え込ませ、これまでドル安で最も利益を享受してきた資源国インドネシアには、ダブルで逆風が吹くことになった。その影響はじわり効いてくることになろう。さらに、インドネシアの資源輸出を引き受けてきた中国経済の減速は、インドネシアに二重の痛手で、当面貿易収支の赤字基調が続こう。

また、インドネシア中銀は、昨年夏のルピア急落以降、政策目標をそれまでの低金利、成長重視路線から、経常収支赤字削減のための金融引き締めと輸出促進のためのルピア安政策に転換した。一定の景気減速を受け入れる政策への転換である。

しかし、国内の旺盛な消費需要は、金融引き締めによっても抑えられず、輸出はルピア安によって改善せず、景気減速のみが発生する皮肉な結果となった。加えて先月、燃料補助金の削減後に、事前のコメントとは裏腹に、突然、中銀レートの引き上げを実施している。短期的にはルピア安定に寄与しようが、中期的には、景気刺激や金融のボトルネック解消の観点から、不必要な利上げと思えて仕方ない。（三菱東京UFJ銀行ジャカルタ支店副支店長）

往来

福田勝幸拓殖大理事長（70）

9日夕ジャカルタ着。谷崎泰明日本大使への表敬訪問、ダルマプルサダ大学のオロアン・シアハアン学長との会談、パナソニック・インドネシア視察などが予定されている。12日夜帰国する。

拓大は戦後の賠償研修生235人を引き受けたのをはじめ、国家独立以前から現在までインドネシアと深いつながりがあり、理事長は新政権の発足を踏まえ一層の交流拡大を目指す。

餅つき会で交流深める

バンドン日本人学校で開催

児童・生徒ら100人が参加

餅をつく参加者ら＝写真提供、BJS

バンドン日本人学校（BJS、西ジャワ州）は7日、年末恒例の餅つき会を開いた。全児童・生徒20人とバンドン・ジャパンクラブ（BJC）の村井淳一会長ら関係者と保護者約80人が参加した。

同校のPTAが主催し、保護者が中心となって前日からもち米を水に浸すなど準備を進めた。昨年まで使用していた木製の臼が壊れていたため、今年は新たに石臼を用意した。

当日は幼稚部と小学部低中学年の園児・児童らが雑煮の準備のため、大人たちに教わりながら大根やニンジンなどの野菜を慣れない手つきで切った。小学部高学年と中学部は、もち米を蒸したり、臼を洗った。

もち米が蒸しあがると臼に入れ、餅つきが始まった。「よいしょ」の掛け声が響く中、参加者全員が順番に力いっぱいついた。

つきたての餅はすぐに丸めて雑煮にし、「いただきます」のあいさつの後、全員で食べた。あんこや、きなこ、砂糖醤油（じょうゆ）も用意し、いろいろな味を楽しんだ。つきたての餅は「おいしい」と大好評でおかわりする子どもや大人が多かった。同校の藤田隼渡（はやと）教諭は「インドネシアでは揚げ物が多く、だしのきいた雑煮がおいしい」と雑煮を5杯も食べた。

同校の佐藤邦壽（くにひさ）校長は「季節感を感じることの少ないバンドンの地で、年末の風情を感じられた。餅つきは古くから続く日本の伝統的な行事。これからも大切に続けていきたい」と話した。

（毛利春香）

3路線で31本増発

首都圏の通勤電車

首都圏の鉄道を運営する国鉄子会社KAIコミューター・ジャボデタベック（KCJ）は8日、ジャカルタ特別州と近隣地域を結ぶ3路線で計31本を増発した。

西ジャワ州ブカシ方面で11本、同州デポック方面で8本、バンテン州タンゲラン方面で12本を増発した。同社によると、増発で1日の運行本数は724本になった。

KCJは先月にも19本を増発。日本からの中古車両輸入も進めており、輸送サービス向上に取り組んでいる。

予算執行36％どまり

ジャカルタ特別州

ジャカルタ特別州のヘル・ブディ・ハルトノ地方財政運営局長は8日、2014年の州予算執行額が11月末時点で27兆7千億（36・07％）にとどまったと発表した。補正後の州予算76兆9千億ルピアのうち6割前後を執行できず、来年に繰り越す見通しとなった。

同日、アホック知事は地元記者団に対し、特に執行率が低かった10部局をすでに特定していると説明。「（執行率が低くても）問題ない」と冷静に話した。

知事によると、最も執行が遅れていたのは公園墓地局で、2兆4400億ルピアのうち執行できたのは1966億ルピア（8％）だった。このほか、公共事業局（10・21％）や運輸局（15・55％）、住宅局（17・8％）が続いた。

例年、予算編成時に計画していた事業を遂行できず、予算執行の遅れが続いている。今年は特に顕著で、昨年同時期の27％から19％増えた。

今年は州議会での予算審議が遅れ、1月22日になって予算が成立したことに加え、入札の透明性確保を狙い新設・導入した管理する調達サービス課（ULP）や電子入札制度が混乱を招いたとの指摘もある。

松井和久のスラバヤの風 ㊳

有機農業は広がるか

インドネシア農業の大きな問題の一つが土地の肥沃（ひよく）度である。かつて1970年代の米の自給を目指したいわゆる「緑の革命」では、高収量品種と化学肥料・農薬のセットで単収上昇が図られた。その影響は今も続き、化学肥料を多投する農業が一般化した。必要以上に化学肥料を投入すると、土地が肥料を保持する力が落ち、生産性が低下する。すると農家はさらに化学肥料の投入量を増やす。その連続が農業を支える農地の疲弊を起こす。

東ジャワ州でも、化学肥料に依存した農業からの脱却が図られている。まずは土を作り直すことから始める必要があり、化学肥料から有機肥料への流れが定着しつつある。近年、化学肥料価格が上昇し、農家収入を圧迫していることもその流れを促しており、一部には、価格上昇を理由に、人糞（ぷん）を使ったコンポスト化にも抵抗がない農家さえ存在する。

東ジャワ州南部のルマジャン県の農村でも、すでに有機肥料の利用が行われていた。この農村には、牛糞、鶏糞、山羊の糞をベースとしたコンポスト工場が3年前に建てられ、EM菌や他の菌を混ぜて発酵させて有機肥料を生産する。1袋30キロの有機肥料を毎月約4千袋生産し、県内の6郡へ販売している。売価は1袋1万2千ルピア（キロ400ルピア）で、一度に約千袋分を製造して5日で売り切る、というサイクルである。

農家レベルでも、牛糞などを発酵させて田畑へまいたりするが、この工場で製造された有機肥料を購入して使うケースも少なくない。あたかも、化学肥料を手軽に購入したように、有機肥料を購入する感覚である。しかし、持ち運びしやすい化学肥料とは違い、大量の有機肥料を圃場（ほじょう）へ運ぶのはなかなか至難である。これが化学肥料から有機肥料への転換がなかなか進まない理由の一つとも指摘されており、配送方法に工夫が求められる。

他方、東ジャワ州での最大の有機肥料生産企業は、国営ペトロキミア・グレシック社である。石油化学工場が主であるこの企業は、炭素と窒素の比率であるC／N比、酸性・アルカリ性の度合いを示すpH値、含水率などの一定基準を満たしたうえで、石灰を独自の配合で加えた有機肥料を毎月千トン生産している。各県に工場があり、ルマジャン県にも3工場ある。農家にはキロ500ルピアで販売する。

有機肥料の生産が進む東ジャワ州ではあるが、果たして、州政府の望み通りに有機農業は広がっていくのだろうか。バトゥ市のリンゴのように、有機肥料から化学肥料へ戻ってしまったケースもある。後継者不足による農業の持続性の問題も含め、有機農業を広げるための明確な政策支援が必要な気がする。（ジェトロ中小企業海外展開現地支援プラットフォーム・コーディネーター）

13年教育課程を停止

文化・初等中等教育相

アニス・バスウェダン文化・初等中等教育相は8日、2013年に改訂された教育課程（カリキュラム）を原則的に停止し、15年の初めからカリキュラムを改訂前の06年版に戻すと正式に発表した。地元メディアが報じた。

全国約21万校のうち、13年版カリキュラムに沿った授業が進んでいる6221校については、授業を継続しながらカリキュラムの改善を図り、これ以外の学校については06年版への復帰を認める方針。アニス教育相は今回の決定で混乱も予想されるが、13年版に沿った授業を継続することで児童・生徒に与える長期的な影響の大きさを考慮したと説明している。

13年版カリキュラムをめぐっては、授業要領（シラバス）と教科書の内容が食い違うなど、ずさんさが指摘されている。インドネシア教員組合（FSGI）のレトノ事務局長が13年版カリキュラムの停止を要望していたほか、教育省も改善の余地を認めていた。

じゃらん　じゃらん

ゴルフコンペ

▼岡山県人会

岡山県人会は1月18日（日）、南ジャカルタのパンカラン・ジャティ・ゴルフでゴルフコンペを、コンペ終了後にウィジャヤにある日本食レストラン「鳥元」で新年会を開く。

コンペは午前6時集合、同6時半開始。

問い合わせは岡本さん（携帯0812・8777・1016、メールokamotonorio@outlook.jp）か、（同0858・9014・2064、同a-miyake@marugo.co.id）まで。

募集

▼料理講習会

中央ジャカルタの日本食レストラン「鳳月」は13日（土）、同店で開く料理講習会への参加者を募っている。

高井大樹料理長が「ちょっとした工夫でおいしい料理」と題し、インドネシアの食材を使った料理を紹介する。午後10時に受付開始、同10時半に講習会開始。

受講費は1人25万ルピア。定員は24人。事前に電話予約が必要。予約受付時間は午前11時～午後6時まで（日曜定休日と政令指定休日を除く）。

申し込み問い合わせはリアニさんかサンティさん（☎021・520・1233）まで。

▼アレンジメント教室

プリザーブドフラワーアレンジメント教室は15（月）、16（火）の2日間、南ジャカルタのダルマワンサスクエアにある「ローズ・ポンポン」で開く講習会の参加者を募っている。

開催時間は15日が午前10時～正午と午後2時～同4時、16日は午前10時～正午の計3回。

「今月はアンティークホワイトのバラと、ミストグリーンのロマンティックなリースです！　初心者の方も歓迎したします！　ご連絡をお待ちしております」

問い合わせは伊藤さんか、オクタさん（☎021・7278・8365）まで。

▼チャリティーレッスン

ベリーダンス教室「ベリーダンス・ジャカルタ」は27日（土）午前9時～同10時、南ジャカルタのポンドックインダ・ゴルフ・アパートメントのスタジオで開くチャリティーレッスンへの参加者を募集している。

参加費は1人5万ルピア（親子での参加も1家族5万ルピア）。参加費はボランティア団体J2ネットに寄付する。

「親子参加やお一人での参加も歓迎します！　皆さまの参加をお待ちしております」

問い合わせはミサコ・リハーンさん（メールreehane007@yahoo.co.jp）まで。

懇親会

▼長野県人会

長野県人会は11日（木）、午後6時半から西ジャワ州ブカシ県リッポーチカランにある日本食レストラン「花火」で懇親会を開く。会費は男性1人35万ルピア、女性同20万ルピアを予定。

「長野県出身者やゆかりのある人はご連絡ください！　一緒に交流を深めましょう！」

問い合わせは唐澤さん（メールm_karasawa@smfl.co.id）まで。

催し

▼おはなしクリスマス会

ジャカルタ・ジャパンクラブ（JJC）のおはなし会は13日（土）、午前11時～同11時45分、中央ジャカルタにあるジャパンクラブ会議室で「おはなしクリスマス会」を開く。

ボランティアグループJ2ネットの人形劇グループ「ティム・チュリタ」が人形劇「てぶくろ」を、おはなし会がパネルシアター「もりのクリスマス」やクリスマスソングなどを披露する。

「ジャカルタで楽しいクリスマスを過ごしましょう！　皆さんの参加をお待ちしております」

問い合わせは阪本さん（携帯0815・1033・0370）まで。

◇チカランゴルフ同好会コンペ◇

平山幸太さんが初優勝　初参加者増え、盛り上がる

チカランゴルフ同好会は6日（土）、西ジャワ州のチカンペックゴルフ場で第9回ゴルフコンペを開いた。初参加者6人を含む計14人が集まり、ゴルフの腕前を競い合った＝写真。

優勝は平山幸太さん（グロス86、ネット74）。平山さんは自身、初優勝で会員から大きな拍手が送られた。準優勝は、グロス92で藤森英之さん。オネスト賞は初参加の根岸康夫さんが獲得した。

今回は、西ジャワ州ブカシ県チカラン在住やバンテン州タンゲラン在住の会員の参加もあり、盛り上がりをみせた。

同会は1月3日（土）にゴルフコンペを開催予定。

「チカランに関わりのある方であれば、誰でも参加できます。参加希望者は、お気軽に担当者までご連絡ください！」

問い合わせは戸崎さん（携帯0813・8116・6930、メールcikarang.golf@gmail.com）まで。

13日、ミッドプラザで発表会

フラダンス教室「フララ」

ダンス発表会「マハロ」のポスター

日本留学時にフラダンスを学んだインドネシア人のイシャン・オデリアさんが主宰するフラダンス教室「フララ」は13日（土）、午後5時から中央ジャカルタのインターコンチネンタルホテルミッドプラザの地中海料理レストラン「Scusa」でポリネシアンダンスとウクレレの発表会「マハロ」を開く。

当日券は一般1人45万ルピア、小学生は35万ルピア。幼稚園児以下は無料。ビュッフェ形式でイタリア料理を楽しめる。

チケットの問い合わせはイシャンさん（☎021・3033・8147、メールinfo@hulalaliving.com）まで。

JJC Softball 前期大会 2014年度

（7日の試合結果）

●入替戦（3部／4部リーグ）

東急が僅差で勝利、3部昇格

東急リングス　15 — 13　インペックス

情報求む

県人会や大学、高校の同窓会、同好会などの邦人グループの開催告知や報告などを掲載します。件名に「じゃらんじゃらん掲載希望」と明記の上、下記連絡先まで情報をお待ちしております。

メール jalanjalan@jkshimbun.com ☎ 021・230・3830　Fax 021・230・3831